

# 平成 29 年度京都府公立高等学校入学者選抜中期選抜のための学力検査の出題について

(その1)

## <出題方針>

中学校学習指導要領に基づき、各教科とも中学校で学習する基礎的・基本的な内容に重点を置くとともに、知識・技能等を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等が的確に把握できる出題とする。

## <特徴>

基礎・基本の定着、論理的な思考力や判断力・表現力をみる

中学校で学習する基礎的・基本的な内容の定着をみるとともに、語句、表現及び図示などの記述による解答を求める問いも設け、生徒が身に付けた様々な知識・技能等を活用して総合的に考え、判断・解決できるかどうかをみた。

## <各教科の特色と傾向>

### 【国語】

- 1 古文では、平安時代後期の文章を題材とし、内容を読み取る力をみるとともに、歴史的仮名遣いや漢文の返り点などについて問い、古典を理解するための基礎が身に付いているかどうかをみた。また、古典に親しむ態度の育成を重視した出題となるように留意した。

【出典】 「江談抄」(『新日本古典文学大系』岩波書店より)

平安時代後期に編集された説話集。大江匡房の談話を藤原実兼が記録したもの。

問題文は、平安時代の歌人である小野篁にまつわる逸話について書かれた文章である。本文の内容を読み取ることで、古典に表れたものの見方や考え方に触れ、古典への興味・関心を深めることを期待する。

- 2 現代文では、筆者の論理の展開をとらえて内容を理解する力をみるとともに、言葉のきまりに関する事項、漢字に関する事項についての理解をみた。また、「話すこと・聞くこと」及び「書くこと」の内容に関連する問題を設けた。なお、思考力・判断力・表現力等を重視した出題となるように留意した。また、書写に関する問題も設けた。

【出典】 「大人になるためのリベラルアーツ」 石井洋二郎 (東京大学出版社)

問題文は、「大人になる」とはどういうことか、また、教養人の条件とは何かについて書かれた文章である。本文の内容を的確に読み取ることで、人間や社会などについての考えを深める契機となることを期待する。

### 【社会】

- 1 基礎的・基本的な内容の知識、概念や技能を習得しているかどうかをみるとともに、それらを活用して、論理的に思考する力、公正に判断する力及び適切に表現する力が身に付いているかどうかをみた。また、地理的事象、歴史的事象、現在の社会的事象を有機的に関連づけ、多面的・多角的に考察する力をみるため、3つの大問すべてを地理的分野・歴史的分野・公民的分野の融合問題とした。
- 2 現在の社会的事象について考察したことを適切に表現する力をみるため、短い文で記述する問題(答の番号【15】)を設けた。また、地球儀を用いて地球上の位置関係を正しくとらえ、地図中に対蹠点を示す問題(答の番号【2】)や、各時代の特色を踏まえて歴史の大きな流れを理解しているかどうかをみる問題を設けた。さらに、持続可能な社会を考えるために、現代の日本や世界のさまざまな課題について出題(大問3)し、社会参画意識を高める契機になるように留意した。

### 【数学】

- 1 数量や図形などに関する基礎的・基本的な知識及び技能を習得できているかどうかをみるとともに、それらを活用して様々な事象を数理的にとらえ、見通しをもって論理的に考察する能力をみた。
- 2 与えられた資料を活用する問題(大問3)を設け、資料の傾向を数学的に考察する能力をみた。また、図形の領域において、図形を様々な視点からとらえ、論理的に考察し、適切に処理する能力をみた。

## 平成 29 年度京都府公立高等学校入学者選抜中期選抜における学力検査の出題について

(その 2)

### <出題方針>

中学校学習指導要領に基づき、各教科とも中学校で学習する基礎的・基本的な内容に重点を置くとともに、知識・技能等を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等が的確に把握できる出題とする。

### <特徴>

基礎・基本の定着、論理的な思考力や判断力・表現力をみる

中学校で学習する基礎的・基本的な内容の定着をみるとともに、語句、表現及び図示などの記述による解答を求める問いも設け、生徒が身に付けた様々な知識・技能等を活用して総合的に考え、判断・解決できるかどうかをみた。

### <各教科の特色と傾向>

#### 【理 科】

- 1 自然の事物・現象について、基礎的・基本的な知識や観察・実験技能が身に付いているかどうかをみるとともに、科学的な見方や考え方が身に付いているかどうかをみた。
- 2 地学的領域の問題では、結果を分析して解釈し、導き出した自らの考えを表現する能力が身に付いているかどうかをみるために、短い文で記述する問い（答の番号【6】）を設けた。また、化学的領域の問題では、現象を多面的・総合的にとらえ、科学的に思考する能力をみた。

#### 【英 語】

- 1 全体をとおして、英語でのコミュニケーション能力の基礎となる知識・技能を習得しているかどうかをみるとともに、それらを活用して思考・判断・表現する力をみた。
- 2 筆記問題では、まとまりのある文章と会話形式の文章から出題し、語句や文、文法などに関する知識が身に付いているかどうかをみるとともに、内容を正しく読み取る力をみた。ふろしきに関する作文を題材とした問題では、本文の内容をもとに会話の流れに沿った表現を考える力をみる問い（答の番号【9】）を設け、デパートでの落とし物に関する会話を題材とした問題では、必要な情報を整理して思考・判断・表現する力をみる問い（答の番号【12】【13】）を設けた。
- 3 リスニング問題では、会話を聞いて概要や要点を適切に聞き取り、正しく理解し、内容に関する質問に対して適切な応答を考える力をみる問いを設けた。